

根木内歴史公園

4月、開園5周年を迎える根木内歴史公園は、15世紀中ごろ築城された根木内城の遺構を生かし公園として整備したもの。

国道6号と県道松戸・柏線、上富士川に囲まれた、総面積約2万5000平方メートルの園内には、大樹が茂る樹木林と芝生広場、湿地帯からなっている。

松戸市内で当時の城郭の面影を残すのは、小金城跡（大谷口歴史公園）と同園の根木内城の2カ所だけ。

国取りが盛んだった戦国時代に、城を守るために周囲に掘られた「空堀」や、空堀の廃土などを盛った「土塁」、空堀の一部を掘り残して堀を渡る橋にした「土橋」など、歴史的価値のある遺跡が園内のあちこちで見られるのが同園の特徴だ。

上富士川の氾濫原である湿地帯には、池やヨシ原などもあり、野鳥や昆虫、小魚などの生き物たちが姿を見せる。

湿地帯を周回するように木道が敷かれており、朝夕散歩を楽しむ人

や、池にすむザリガニを釣りにやって来る人たちも。

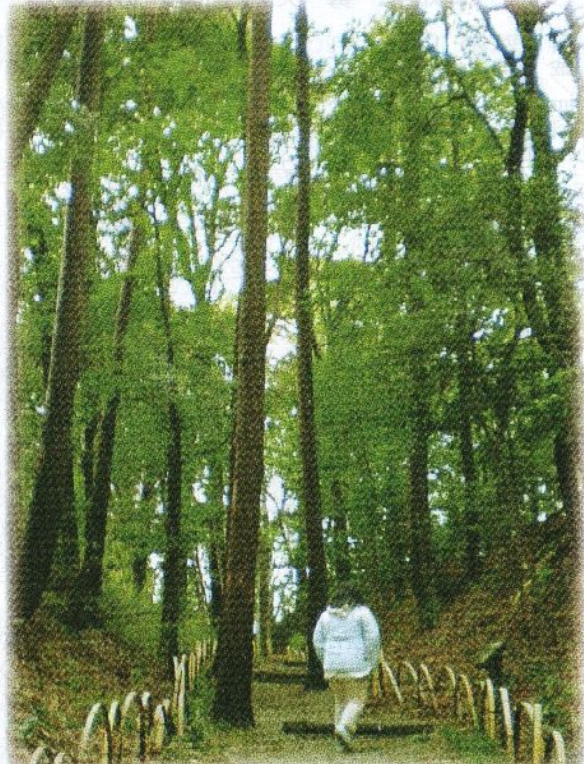
同園では園内の保全活動や、市民参加型イベントを開催している公園サポーター団体「根っ子の会」の活動が盛んで、観察会や工作教室などのイベントには地域の人たちでにぎわいを見せる。

昨年からは湿地帯の一部を整備しもち米作りを実施。今年も田植えや餅つきのイベントを企画しているそうだ。

訪ねるたびに違った彩りが見られるシーズンがやって来る。身近な歴史に触れながら散策に訪れてみませんか？
(ゆき乃)



暖かくなったら弟とザリガニ釣りをしたいな！
唯ちゃん・柏市中新宿



■住所 松戸市根木内字霜田、城ノ内
■設備 芝生広場、ベンチ、(障がい者用)トイレ、水飲み場、駐車場